

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 介護保険制度のあり方について	自公政権による一連の社会保障改定により、介護保険要支援者の保険外しと、利用料負担の増大が大きな問題となっています。 介護保険制度がスタートして13年が経過しました。当初は、要支援という制度はありませんでした。ところが介護費用が増え過ぎるということから、介護認定を厳しくし、給付を抑えるという両面から、要支援制度を導入したわけです。今回、要支援認定者（全国で150万人）は介護保険から外してしまおうという、まさに、国による介護給付詐欺と言わざるをえない重大な問題です。 これまで利用できた訪問介護や通所介護を今までと同じように利用しようとする、今まで1割の利用料負担だったものが、全額自己負担になります。国の制度の要支援介護メニューはなくなり、市町村が行う地域支援事業の介護サービスでは、ボランティアなど担い手不足で十分なサービスは望めず、必要な介護が保障されない要支援者が続出することになるでしょう。 そこで次の点について伺います。 （1） 町長はこのような介護保険改定をどのように

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 災害に強い町づくりのために	考えていますか。
	(2) 本町ではどのくらいの人たちが影響を受ける ことになりますか。
	(3) 本町として、以前と変わらずに介護サービス を受けさせるには、どのような対策を講じよう としていますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	東日本大震災から2年9カ月がたちました。震災 後の地盤沈下による冠水対策や道路のかさ上げ等を 行ってきたわけですが、未だに十分とは言えず、課 題が残っています。
	10月16日発生 of 台風26号の大雨でも、いたると ころ冠水しました。特に浦宿駅前の冠水は、道路を かさ上げたことにより、側溝がなくなったことで、 民家や商店が浸水しました。このところの異常気象 により、何度も台風や大雨にみまわれています。
	災害に強い町づくりのためにも、さらなる抜本的 対策を講じるべきと考えます。
	そこで次の点について伺います。
	(1) まず初めに、町全体について、災害に強い町

質問者 阿部 律子

[illegible]